

押小だより

てんしんらんまん

# 天真爛漫



令和5年12月4日  
さくら市立押上小学校  
令和5年度 第12号  
文責：仁平 博幸

## 地域や保護者の皆様とともにある防災教育を実感

以前からいろいろな場面でお知らせしているところですが、本校は今年度、防災教育実践研究推進校として安全教育に関する取組を進めています。

その研究の一環として、特に9月から11月にかけて、さまざまな学習・活動を行ってきました。

①9月1日（金）：「防災の日」地域の災害学習（全学年）…9年前に学校区内で発生した突風（ダウンバースト）とその被害状況などについて各教室で子どもたちと学びました。

②9月：「親子でやってみよう！おうちのそなえチェックシート」（全学年）…ご家庭のご協力をいただき、「災害発生時、どのような防災グッズが必要なのか」「防災グッズがおうちにどれだけそろっているか」をおうちの方と確かめていただきました。

③9月5日（火）：防災館（宇都宮市）見学（4年）…大風、地震、大雨、煙等、災害時の状況を実体験しました。

④9月20日（水）：ハザードマップ活用についての職員研修（教職員）…機会を捉えながら子どもたちにもハザードマップに関する学習を取り入れたいと考え、ハザードマップの見方や操作方を学びました。

⑤10月：理科「流れる水のはたらき」での河川氾濫や洪水に関する学習（5年）…災害について自分たちの地域はどうかをハザードマップや映像教材を活用して学習しました。

⑥11月8日（水）：避難訓練（全学年）…消防署のご協力を得て、火災の避難訓練を行い、その後、消火体験や煙体験を行いました。

⑦11月9日（木）：消防署見学（3年）…消防署を見学し、火事や救急で対応する工夫や努力、消防士の方々の思いや願いを学びました。

⑧11月17日（金）：消防団講話・体験学習（3年）…社会科の学習「安心・安全なまちづくりのために」に関連して、地域の消防団をお招きし、消防団の組織や活動について学びました。実際に消防服を着たり、消防に関する道具を体験したりもしました。



⑨11月18日（土）：ふれあいの里（全学年）…子どもたちの体験活動の日ですが、今年度は、防災教育の視点で、「避難所用スリッパ&ランタンづくり」「避難所用パーティション&ベッドづくり・簡易トイレ設置体験」を講座に入れて実施しました。

⑩11月21日（火）：社会科「自然災害から命を守る」で学んだことを全校生に伝える活動（4年）…4年生が「自然災害のこと」「災害に備えるための大切なこと」や見学で体験してきたことを全校児童に伝え、さらに自分たちの「防災宣言」を行いました。

⑪11月：「マイ・タイムライン」（災害発生時の行動予定）づくり（3年以上）…ご家庭に協力いただき、家族で災害（主に浸水・水害）発生時の行動についてご家族で相談しながらタイムラインを作成していただくようお願いしているところです。

このような活動を通して、子どもたちも教職員も防災に関する知識や意識が向上していることを感じています。また、地域の皆様にこのように協力いただいていることにも大変感謝しているところです。

あわせて、保護者の皆様には、子どもたちの防災に関する知識と意識の向上に向けて、ご協力いただき本当に感謝しております。特に、ふれあいの里（11月18日（土））には多くの保護者の皆様に一緒に活動いただきました。また、夏休み明けの「我が家の防災グッズ」確認や11月の「マイ・タイムラインづくり」では、ご家庭で子どもたちと一緒に防災に関する活動をしていただきました。改めて、地域と保護者の皆様とともにある防災教育となっていることを感じているところです。ありがとうございます。





また、押小学区内の3地区において自主防災団体が立ち上がっていると聞きしています。12月3日(日)には、長久保行政区自主防災組織による、本校体育館を会場とした自主防災訓練(消火訓練、AED・心臓マッサージ講習など)が行われました。このような状況からも、確実に、本校区の子どもたちやご家庭、また地域での防災力や防災に関する意識と知識が高まっていると思っています。ご家庭・地域をあげての防災教育が推進できていることを実感し、大変うれしく、また心強いと感じています。今後とも、「自分の命は自分で守る」「自分の地域は自分たちで守る」を胸に、災害に強い押上小そして押上小地区であることを願っています。今後とも皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。(仁平博幸)



(改めて感じたこと&うれしいエピソード)

⑧の活動で、3年生に対して、消防団の方が自分がなぜ消防団に入ったのかそのきっかけ・理由をお話してくださいました。団員になるまでは、火事が起きて困っている人がいるのに何もできず、「困っている人がいるのにこのままではいけない、何かしたい」と思ったそうです。そして、そのときに消防団に入らないかと誘われて入ったそうです。そしてその団員の方は「消防団に入る入らないにかかわらず、困っている人を見たら助けることは大切だと思うんです。みなさんもそういう人になってほしいと思います。」とお話いただきました。私はその話を聞いて、この気持ち・考えは、平常時にも災害時にも、人と人が助け合う上でとても大切なことだと改めて感じました。子どもたちにとっても、大切なお話をしていただいた気がします。お話しいただいたお二人の団員さんは、お二人とも押上小出身。このような先輩が本校にいることにとてもうれしさを感じています。

◎防災教育以外の11月の学校の様子をご紹介します。「芸術の秋」「スポーツの秋」を感じます。

11月1日(水)

○春の院展見学(5年)

市ミュージアムで開催されている春の院展を見学。すばらしい芸術作品に触れました。



11月2日(木)

○第2回学校運営協議会

授業参観の後、1学期の学校評価、150周年記念行事に関する話を話し合いました。



11月8日(水)

○表彰朝会

各種コンクールの表彰と、今年度4回目の松の実賞を表彰しました。



11月14日(火)

○芸術鑑賞教室(全学年)

今年はバイオリンとギターによるコンサート。すてきな音楽とクイズなどを楽しみました。



11月15日(水)

○持久走記録会(全学年)

自分の記録を少しでも伸ばそうとがんばりました。応援も全力ですばらしかったです。



※この記録会については、次回の学校便りで触れたいと思います。

11月29日(水)

○市小学校駅伝大会(5・6年)

5年生と6年生が全力を出し切ってきました。6年生が連覇達成。おめでとう!(第11号で詳細をお知らせいたしました)



11月9日(木)

○もう一つの「押上小」との交流会(6年)

東京都墨田区の「押上小」とオンラインで交流会を行いました。お互いの学校や住んでいるところの紹介をして交流を深めました。(詳しくは学校ホームページでも紹介しております。)



※学校ホームページも、少しずつ記事を更新しています。よろしければアクセスください。

